

Japanese Art at World's Fairs from the Late Edo Period Onwards

Expo: Nihonga in Profusion - Hokusai · Taikan · Suiseki -

2025. SAT

7.19

SUN

9.28

北斎、大観、
そして翠石

万博 日本画 博覧

万博って
江戸時代から
あったんだ！

8月は
小学生
無料

世界に誇る日本画を二館共催で一挙公開

【OPEN】10時～17時(入館は16時30分まで) 【CLOSED】8月5日(火)、8月26日(火)、9月9日(火) ※嵯峨嵐山文華館のみ9月18日(木)休館



福田美術館
FUKUDA ART MUSEUM
SAGA ARASHIYAMA



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

主催/福田美術館・嵯峨嵐山文華館
後援/京都府 京都市 京都市教育委員会 京都商工会議所



万博と京都を結ぶ

北斎、大観、そして翠石 Japanese Art at World's Fairs from the Late Edo Period Onwards

万博・日本画繚乱

Expo: Nihonga in Profusion -Hokusai・Taikan・Suiseki-

万国博覧会(万博)は世界各国の最先端の科学や技術の粋を集めて開催される世界最大の国際博覧会で、1851年にロンドンで初めて開かれました。美術は国を代表する先進的な技術であると考えられていた近代には、日本も国が積極的に日本画家たちに対して万博への出品を促していました。そして1900年のパリ万国博覧会で金メダルに輝いた大橋翠石をはじめ、横山大観や竹内栖鳳、上村松園ら錚々たるメンバーの画家たちは、日本の威信をかけて意欲的に制作し、数々の賞に輝きました。残念ながら多くの場合、彼らの出品作は万博を開催した国でそのまま販売されてしまい、その所在は不明です。しかし、万博出品作に注がれた画家たちの熱情と画技は、他の作品にもしっかりと宿っています。本展では、関西で万博が開催されることを記念し、国際的な場に挑んだ画家たちの名品の数々を、福田美術館と嵯峨嵐山文華館の二館共催で展示します。

The World's Fair, the world's largest international exhibition of the latest science and technology from around the world, was first held in London in 1851. In the modern era, when art was also considered an advanced technology representing a country, Japan actively encouraged Japanese painters to exhibit their works in order to gain international recognition. In order to gain international recognition, the Japanese government encouraged Japanese painters to actively exhibit their works. Unfortunately, in many cases, their exhibits were sold in the country that hosted the Expo, and their whereabouts are unknown. However, the passion and skill of the artists that went into the works exhibited at the Expo can be found in their other works as well. To commemorate the holding of the Expo in Kansai, the Fukuda Art Museum and the Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture will co-sponsor this exhibition, presenting a number of masterpieces by painters who challenged the international arena.



上村松園「人形圖」嵯峨嵐山文華館 後期展示



横山大観「月明」嵯峨嵐山文華館 前期展示



大橋翠石「鹿」福田美術館 通期展示



大橋翠石「金魚図」部分 福田美術館 通期展示

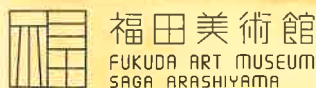


葛飾北斎「墨堤三美人図」部分 嵯峨嵐山文華館 通期展示



竹内栖鳳「猛虎」福田美術館 後期展示

【第1会場】



福田美術館
FUKUDA ART MUSEUM
SAGA ARASHIYAMA



〒616 8385 京都市右京区
嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16
TEL:075(863)0606

【料金】一般・大学生:1,500(1,400)円、高校生:900(800)円、小中学生:500(400)円
障がい者と介添人1名まで:各900(800)円 *幼児無料*()内は20名以上の団体料金

【第2会場】



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture



〒616 8385 京都市右京区
嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11
TEL:075(882)1111

【料金】一般・大学生:1,000(900)円、高校生:600(500)円、小中学生:400(350)円
障がい者と介添人1名まで:各600(500)円 *幼児無料*()内は20名以上の団体料金

【二館共通券】一般・大学生:2,300円、高校生:1,300円、小中学生:750円、障がい者と介添人1名まで:各1,300円

火曜日と日曜日は喋っていいDay/

【前期】7月19日(土)→8月25日(月)

【後期】8月27日(水)→9月28日(日)

【OPEN】10時~17時(入館は16時30分まで)

【CLOSED】8月5日(火)、8月26日(火)、9月9日(火) ※嵯峨嵐山文華館のみ9月18日(木)休館

アクセス

- ・JR山陰本線(嵯峨野線)「嵯峨嵐山駅」
- ・阪急嵐山線「嵐山駅」
- ・嵐電(京福電鉄)「嵐山駅」

※お車でのご来館のお客様は、
近隣のパーキングをご利用ください。
※障がい者や車椅子の方で駐車場を
ご利用の場合は、事前にご連絡願います。



8月は
小学生
無料